

◎ JR袋井駅整備の見直しを

問 この時期に市が多額の予算を出してまでやらなければいけない事業か。民意に沿った事業を優先すべきでは。

答 今取り組むべきことは、新病院の整備、待機児童対策、障害者対策などである。駅舎改築については、財政状況も勘案しながら取り組んでいきたい。

問 地元や商工会議所等関係者とのコンセンサスづくりをどう進めるのか。

答 関係者とは、意見交換を重ね、理解をいただきながら進めていきたい。

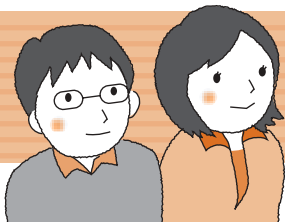
◎ 新型インフルエンザ対策は

問 市や市民病院は、どのように対応するのか。

答 市民への啓発や小中学校などへの予防指導を進める。市民病院は、閉鎖している病棟を活用し、常勤内科11名で対応する。



JR袋井駅舎



市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして

◎ 都市計画税の統一は23年度実施なのか

問 経済が落ち込み、課税は大変である。市民が納得できる周知が必要だが、どのような場を設けるのか。

答 公民館単位や企業等への説明会を実施し、広報誌や納税者別にお知らせをするなど、十分に配慮していきたい。

◎ 自主運行バスの改正をなぜするのか

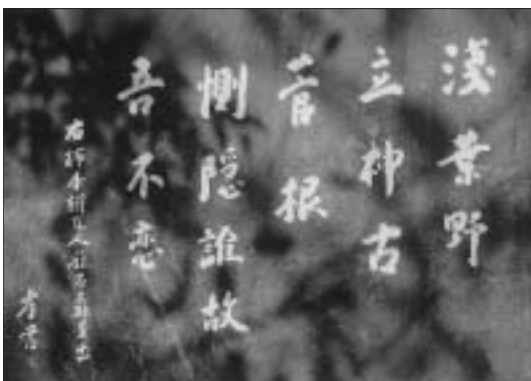
問 高齢者等の声を取り入れたのか、経費がかさむ等で改正するのか、障害者等の移動手段はどうか。

答 目的地までに時間がかかりすぎ効率が良くないため、市民ニーズに即した路線となるようにした。また、高齢者・交通弱者の移動手段の確保に十分配慮した。

◎ 歴史ある地名を後世へ

問 文化都市として歴史ある地名を後世へ残すため、公民館の名称を変更してはどうか。

答 歴史ある地名を後世へ残すことは大切であり、学校で副読本を利用し地域文化の学習をしている。公民館の名称を地名に変更することは、地域の総意があれば可能である。



浅羽の地名が残る万葉歌碑